令和 5年 9月29日発行
鹿児島市立皆与志小学校
099(238)2554
〔令和5年度　第5号〕

せんだん

一流の技に感動！国体観戦

校　長　　蓑毛　透

2学期に入ったかと思ったら，あっという間に1か月が過ぎようとしています。立秋を過ぎたとは言え，まだまだ残暑が厳しいですが，季節はしっかり秋へと変わってきています。朝晩もだいぶ過ごしやすくなってきました。5月に植えた田んぼの稲もしっかりと稲穂が実り，だんだんと黄色く色付いてきています。吹く風も涼しく感じられるようになりました。季節の移り変わりを感じながら10月も教児一体となり頑張っていきたいと思います。

さて，今年は3年延期となった鹿児島国体の年です。会期前開催となった水泳競技（水球）の観戦に，わくわく体験学習もかねて行ってきました。競泳やアーティスティックスイミングといった水泳競技は，テレビで見たことがある人も多いと思いますが，飛込みや水球は，なかなか見る機会もないのかなと思います。貴重な機会だったのではないかと思います。まったく足のつかないプールで，1ピリオド8分の第4ピリオドまで計32分，立ち泳ぎをしながらパスをつないでゴールを狙うという競技です。ものすごい体力だと思いました。観戦を通して，水球という新たな競技への関心をもった子もいたのではないかと思います。いよいよ10月7日から特別国民体育大会が始まります。また，10月28日からは，特別全国障害者スポーツ大会も開催されます。51年ぶりの鹿児島での開催を楽しみに，県選手の活躍を応援するとともに，一流選手の技を間近で見る良い機会にしたいものです。

また，国体に出場される方々も，最初から上手くできたわけではなく，毎日の少しずつの積み重ねが大きな力や技となっているのだと思います。皆与志小学校31人の中に，将来この場で活躍する子が出てくるかもしれません。スポーツに限ったことではないですが，勉強も運動も今自分にできることをしっかり取り組み，大きな夢に向かって一歩一歩頑張ってほしいと思います。

10月の行事計画

2	（月）	身体計測・視力検査
3	（火）	稲刈り　納金日
5	（木）	鹿児島特別支援学校居住地校交流
13	（金）	皆与志特別支援学校との交流（対面） 移動図書館巡回日
14	（土）	土曜授業日　脱穀（予定）
17	（火）	楽器支援ボランティア
19	（木）	幼小連携（低）いもほり
24	（火）	読み聞かせ（家庭教育学級）
26	（木）	図書委員会によるお話会
27	（金）	学習発表会リハーサル
31	（火）	幼小連携（低）やきいも

敬老会へのお祝い

皆与志校区の敬老会のお祝いに子供たちがメッセージを書きました。お礼に皆与志校区コミュニティ協議会から跳び縄をいただきました。大切に使わわせていただきます。ありがとうございました。

泰山荘の方々との交流

3・4年生が泰山荘の方々との交流を行いました。対面交流はできませんでしたが，自分ができるようになったことをDVDにしてメッセージを添えて届けました。子供たちの元気は届けられたと思います。

学 校 の 様 子 !!

≪わくわく体験学習≫

国体学校観戦後午後からは全校児童で水族館へ行きました。全校児童でバスを貸し切り校外へ出ることがないので，子供たちにはありがたい体験活動です。

みんなでシートを敷き，お弁当を食べました。いるかショーでは観覧者を代表して，イルカに合図を送る指揮者体験もできました。黒潮大水槽を上から見たり，水辺の生き物を観察したりと，わくわくする体験をすることができました。

≪田んぼの様子≫

学校の周りでは稲刈りが始まっています。今年はいのしし被害もなく稲穂が育っています。皆与志小も3日（火）稲刈りを予定しています。今年のかかしは，幼稚園と高学年でぐりぶーを作成しました。

●「文化の日」の入館料免除について

11月3日「文化の日」は市民の教育・文化に関する関心と理解を深め，その充実振興を図ることなどを目的として入館料等が免除になるようです。

【対象施設と免除内容】

1 鹿児島市立ふるさと考古歴史館：常設展示の観覧料
2 旧鹿児島紡績所技術館（異人館）：入館料
3 鹿児島市立美術館：常設展示の観覧料
4 西郷南洲顕彰館：入館料
5 かごしま文化工芸村：入館料
6 鹿児島市立科学館：入館料

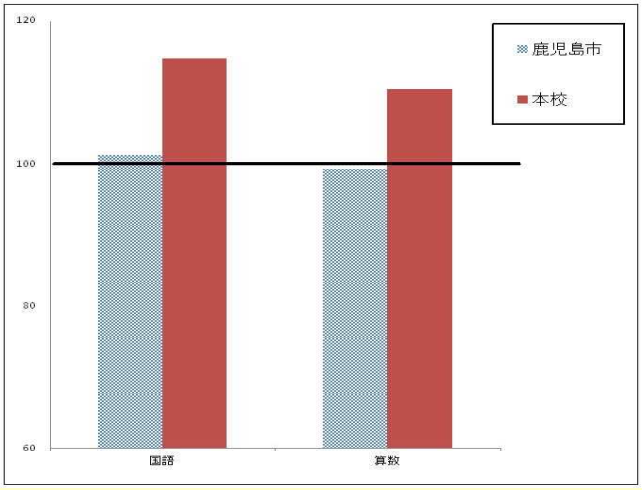
（宇宙劇場の観覧料は有料）

学校からのお知らせ

●全国学力・学習状況調査結果報告

自校・市・全国の平均正答率の比較

〈全国平均正答率を100とする棒グラフ　〉



【児童質問紙より】～児童の学習状況を調査～

国語科・算数科に対する興味・関心としては，どちらの教科も学習の大切さや将来役に立つ科目だという認識は高いものの，その教科が好きかと問われると，あまり好きでないと回答する割合が高い傾向にありました。今後は，子供たちが「何ができるようになったか」という主体的な学びや協働的な学びにつながるような授業改善を行い，「できた」という達成感を味わわせる必要があります。また，子供たちには日頃から自分の良いところや友達の良いところを意識させ，一人一人を大事にする教育活動を推進することで，自己有用感を高め，規範意識が醸成できると考えます。ご家庭でもぜひ子供たちの良いところを具体的にほめる機会を設けてください。

【国語】図表やグラフなどを用いて，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題では，与えられた文字数内で自分の考えをまとめることができていました。

しかし，話し手の目的や自分の意図に応じて，話の内容を捉え，話し手の考えと比較しながら，自分の考えをまとめることに課題が見受けられました。話し手の考えと自分の考えとを比較して共通点や相違点を整理したり，共感した内容や納得した事例を取り上げたりして，自分の考えをまとめるような活動を取り入れていきます。

【算数】図形領域に関して課題が見受けられました。直線の平行や垂直の関係と，図形を構成する要素などを関連付けて図形の性質や図形の計量について考察できるよう，テープを折ったり切ったりして，複数のつくり方を比較して，その結果を考えるような活動を行っていくようにします。